

登録基幹技能者講習実施機関の長 殿

国土交通省 不動産・建設経済局

建設市場整備課長



新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた
登録基幹技能者講習の講習修了証有効期限の取扱い等について

国土交通省では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各団体に対して令和2年3月6日付け及び4月9日付けで通達を发出し、登録基幹技能者講習について当面の間、実施を自粛するよう要請する際に、令和2年3月6日から令和2年9月30日までの間に講習修了証の有効期限を迎える登録基幹技能者においては、特例的に、一律令和2年9月30日まで有効期限内であるものとして取り扱うよう要請を行ってまいりました。

その後、令和2年5月25日に新型コロナウイルス感染症対策本部において全都道府県の緊急事態の解除が決定されたことに伴い、令和2年6月3日付けで登録基幹技能者講習についての実施自粛要請を解除し、各団体において登録基幹技能者講習を実施する場合には、国や都道府県からの要請等に十分留意しつつ、講習会場において感染防止のための取組みを実施するようお願いしているところです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向にあるものの、依然として感染者の報告が続いており、一部の登録基幹技能者講習においては、受講者が受講による感染リスクを避けるため講習をキャンセル等したことによって特例措置で定めた講習修了証の有効期限を過ぎてしまう恐れがあるなどの事態があるとの報告を受けております。

こうした状況を踏まえ、令和2年3月6日から令和2年12月31日までの間に講習修了証の有効期限を迎える登録基幹技能者を雇用する企業に対し、経営事項審査等により登録基幹技能者を評価する場合においては、特例的に、一律令和2年12月31日までの間は有効期限を経過していないものとして取り扱うことといたします。

なお、各団体においては、登録基幹技能者講習を実施する場合には、引き続き講習会場において感染防止のための取組（待合場所等における密集回避、手指の消毒、マスクの着用、室内の換気等）を実施するほか、受講者の感染リスク防止と利便性確保の観点から、通信教育方式の実施等により講習会場以外でも受講できる環境を速やかに整備すると共に、受講者に対して通信教育方式等による速やかな受講の徹底を行っていただくようお願い致します。

以上、各団体においては、上記についてご理解いただくとともに、登録基幹技能者や会員企業等に対する周知方よろしくお願ひいたします。

なお、令和2年6月3日付け「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた登録基幹技能者の実施に向けた対応について」（令和2年6月3日付け国土建労第234号）は、本通達の発出をもって廃止します。

以 上

